

2016年10月4日

佐世保日豪協会
会長
金子 卓也 様

オーストラリア政府は毎年、オーストラリアの宣伝に特に力を入れた国を「フォーカス・カントリー」に指定し、重点的なイベント活動を展開しています。マルコム・ターンブル首相は2015年12月、日本をこのフォーカス・カントリーに選びました。これにより、2018年4月より10月にかけて、日本で一連の関連イベントが計画されています。

この2018年プログラム“オーストラリア now!”は、革新的、現代的、創造的な国としてのオーストラリアの認知度を高め、風景やライフスタイルを超えたオーストラリアへの理解を育むことを目指しています。オーストラリアを、教育水準の高い労働力や、進んだ科学技術を有する協力的なパートナー、留学や訪問、投資の対象として、広報活動を展開していきます。

“オーストラリア now!”では、半年の間に、幅広い分野で日豪関係を推進するような各種のイベントを開催します。広い意味で特に焦点を当てているのは、以下に挙げる3つの分野です：

- ・ 科学・研究、イノベーション、教育
- ・ デザイン・創造性：建築、視覚・舞台芸術、先住民文化
- ・ オーストラリアのライフスタイル：スポーツ、食材、ワイン、観光

貴協会が地域で広範なつながりを築いておられる点を鑑み、本プログラムを協会会員の方々にご紹介いただくと共に、地域の各種団体の皆様に、本プログラムに関わっていただく方策をご検討願えれば幸いに存じます。

一例を挙げますと、8月のバーベキュー・デーにおけるビッグ・オージー・バーベキュー、スポーツ親善試合、日豪デザイン展示会等の開催が考えられるかと思えます。創造的なアイデアを歓迎申し上げると共に、貴協会の皆様に、上記のテーマに関連したプロジェクトをご提案いただければ幸いです。

本プログラムにつきましては、ブルース・ミラー駐日大使が11月、大阪で開催されます全国日豪協会連合会総会にて、より詳しく説明する予定です。

それまでの間、貴協会におきまして、活気に満ちた日豪の友好関係に新たな奥行きを与えるような、本プログラムを最も効果的に盛り上げる方法について、ご検討いただければと願っております。

この場を借りまして、日頃からのご支援に厚く御礼申し上げます。

バッシム・ブレイジー
政務担当公使
在日オーストラリア大使館